

[東京工業大学 1960 年 数学Ⅱ 2]



$f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$ が互いに異なる x_1, x_2, x_3 に対して $f(x_1) = f(x_2) = f(x_3)$ を満たしているとき、 $f'(x_2)$ を x_1, x_2, x_3 で表せ。また、 $x_1 < x_2 < x_3$ なるとき、上の結果を用いて $f'(x_2)$ の符号を調べよ。



$$g(x) = f(x) - f(x_1) \text{ とおくと } g(x) = x^3 + ax^2 + bx + c - f(x_1) \cdots \textcircled{1}$$

仮定より x_1, x_2, x_3 は $g(x) = 0$ の相異なる 3 つの解であり、

$g(x)$ の x^3 の係数は 1 だから

$$g(x) = (x - x_1)(x - x_2)(x - x_3)$$

$$= x^3 - (x_1 + x_2 + x_3)x^2 + (x_1x_2 + x_2x_3 + x_3x_1)x - x_1x_2x_3 \cdots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ より } \begin{cases} a = -(x_1 + x_2 + x_3) \\ b = x_1x_2 + x_2x_3 + x_3x_1 \\ c - f(x_1) = -x_1x_2x_3 \end{cases} \text{ である。}$$

また、 $f'(x) = 3x^2 + 2ax + b$

$$= 3x^2 - 2(x_1 + x_2 + x_3)x + x_1x_2 + x_2x_3 + x_3x_1 \text{ であるから}$$

$$f'(x_2) = 3x_2^2 - 2(x_1 + x_2 + x_3)x_2 + x_1x_2 + x_2x_3 + x_3x_1$$

$$= x_2^2 - (x_1 + x_3)x_2 + x_3x_1$$

$$= (x_2 - x_1)(x_2 - x_3)$$

であり、 $x_1 < x_2 < x_3$ であるから $f'(x_2) < 0$ となる。